

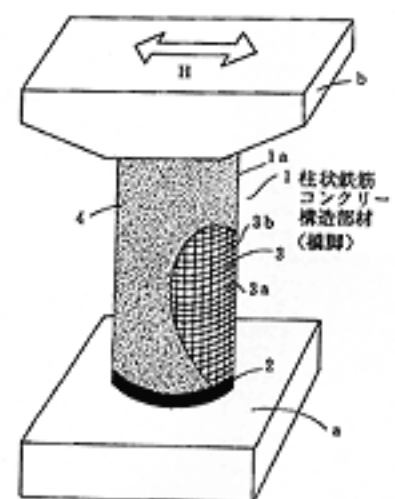
柱状鉄筋コンクリート構造部材

概要と特徴

曲げ変形、靱性、耐震性に優れた柱状鉄筋コンクリート構造部材。

鉄筋コンクリート橋脚、鋼製橋脚等、地震時に大きな曲げモーメントを受けて塑性ヒンジ化する橋脚基部あるいは上部等の箇所に、変形性能に富みエネルギー吸収可能な免震装置を組み込み、地震により橋脚が変形しても免震装置が変形し、エネルギー吸収を果たすことによって、橋脚本体が損傷することなく、高い靱性を発揮することを可能とした構造。

柱状鉄筋コンクリート構造部材の使用例



- 1...柱状鉄筋コンクリート構造部材
- 1 a...鉄筋コンクリート部材 (RC部材)
- 2...緩衝材
- 3...形状補強材
- 3 a...主鉄筋
- 3 b...帯鉄筋
- 4...コンクリート

(画像をクリックすると拡大した画像が開きます)

用途

- (1) 橋梁の耐震設計や耐震化対策
- (2) 柱状基礎の耐震建造物

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
- (2) 相手先 企業規模不問
- (3) 地域 国内・海外のいずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 無
 [技術情報の提供] 公開特許公報 技術資料
 [連絡先] (財)理工学振興会
 〒226-8503
 横浜市緑区長津田4256 東京工業大学内
 TEL.045-921-4391 FAX.045-921-4395

特許等

出願人：(財)理工学振興会
 発明者：川崎 一彦
 出願日：2000年8月18日
 出願番号：特願2000-248645
 公開日：2002年2月28日
 公開番号：特開2002-061282